

**取扱説明書
操作手册**

DCR300 DCR100



本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。
使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。

JP CN

マークの説明

シンボルマークの意味

警告！警告！不注意な取扱や誤った取扱は、作業人や周囲の人などに深刻な、時には致命的な傷害を引き起こすことがあります。

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

身体保護具を着用してください。「使用者の身体保護具」の項に記載されている説明を参照してください。

警告！巻き込み事故にご注意ください！駆動部品を持つ機械で作業をする際は、常に巻き込み事故による傷害の危険性があります。

警告！高温の表面にご注意ください。

警告！解体するものが切断時にゆるむ可能性があるため、注意してください。個人用の身体保護具を使用して、距離を保つようにしてください。

警告！マシンの電源を切っても、油圧が残っています。サービスを依頼する前に取扱説明書をご確認ください。

リフト装置はマシンのすべての持ち上げ位置に取り付ける必要があります。

環境マーク 製品やパッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミとして取り扱われてはならないことを示しています。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル営業所に引き渡す必要があります。

以上を守ることにより本製品は正しく処理され、本製品を不適切に廃棄した場合に環境や人に与えられる悪影響を防止することができます。

本製品のリサイクルについての詳細は、あなたの所在する地区の地方自治体、廃棄物処理サービス、本製品を購入した代理店に連絡してください。

マシンに付いている他のシンボル/ステッカーは、諸地域固有の各種基準に対応したものです。



警告レベルの説明

警告は3つのレベルで構成されます。

警告！



警告！取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が重傷を負ったり、死亡したりするか、あるいは周囲に損傷を与える危険があることを意味します。

注意！



注意！取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が怪我をしたり、あるいは周囲に損傷を与えたりする危険があることを意味します。

注意！

注意！取扱説明書の指示に従わない場合、材料やマシンに損傷を与える危険があることを意味します。

目次

目次	
マークの説明	
シンボルマークの意味	2
警告レベルの説明	2
目次	
目次	3
概要	
お客様へ	4
特長	4
各部名称	
ツールの各部名称	5
組立と調整	
一般注意事項	7
マシンへのツールの取り付け	7
油圧ホースの接続	7
油圧ホースの取り外し	7
位置設定可能なジョーの調整 (DCR100)	7
操作	
いつも常識のある取り扱いを	9
安全な作業	9
職場の安全	9
マシンの危険領域	9
作業場所	9
個人の安全	9
油圧の安全	9
マシンに取り付けられたツールの使用	10
搬送と保管	10
メンテナンス	
DCR300	11
メンテナンスのスケジュール	11
清掃	11
一般点検	11
鉄筋用カッター	11
潤滑剤の使用	11
ジョー	12
推奨する溶接ワイヤ	12
交換可能チップ (DCR 300)	12
出力長期間の保管	12
製品の消耗	12
トラブルシューティングスケジュール	12
主要諸元	
主要諸元	13
性能	13

概要

お客様へ

ハスクバーナの製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

お客様に安心して製品をお使いいただくため、製品登録をお願いいたします。製品をお使いいただくために欠かせないサポートサービスや緊急情報の提供は、登録されたお客様のみ対象となります。ご利用の前に必ずご登録ください。
<http://www.jp.husqvarna.com/node1587.asp>

本製品にご満足いただき、末永くご愛顧いただけることを願っております。弊社の製品をご購入いただくことで、専門的な修理と点検を受けることができます。お買い上げになった販売店が正規代理店でない場合は、その販売店に最寄のサービス代理店の所在地をお問い合わせください。

本取扱説明書は大切な書類です。常に作業場所ですぐに利用できるようにしてください。説明書の記載内容（使用方法、サービス、メンテナンスなど）に従うことにより、本機の寿命を延ばし、転売時の価値を高く維持することができます。マシンの売却を希望するときは、必ず買主に取扱説明書も渡してください。

300年以上も続けられているイノベーション

ハスクバーナはスウェーデンの企業で、その歴史は、スウェーデン王のカール 11 世が Huskvarna 川の岸辺にマスケット銃の製造を目的とした工場の建設を命じた 1689 年に遡ります。その時代、ハスクバーナは、猟銃、自転車、オートバイ、国産機械、ミシン、アウトドア製品などの分野で世界をリードするプロダクトを開発。それらの開発を支える技術的スキルを背景に、企業の礎がすでに築かれています。

ハスクバーナは、森林や公園のメンテナンス、芝生や庭の管理向けアウトドア用パワープロダクト、さらには、建設および石材産業向け切削装置やダイヤモンド工具などのグローバル・リーダーです。

使用者の責任について

マシンを安全に使用するための十分な知識を使用者に持たせることは、オーナーあるいは雇用者の責任です。監督者や使用者は、取扱説明書を読んで、それを理解する必要があります。彼らは以下を確認する必要があります。

マシンの安全に関する説明事項。

マシンの用途や使用限度の範囲について。

マシンの使用方法とメンテナンス方法について。

本機の使用においては、国内法による規制が課せられる場合があります。本機を使用して作業を開始する前に、作業エリアに適用される法律についてご確認ください。

メーカーからお客様へ

取扱説明書のあらゆる情報およびデータは、本書の印刷時に有効であったものです。

ハスクバーナは継続的に製品の開発を行っています。そのため、設計や外見などが予告なく変更されることがあります。

特長

ハスクバーナの製品は、高性能、高信頼性、革新的技術、先進的な技術的ソリューション、および環境への対応など、様々な特長により、他社と一線を画しています。

当社製品のユニークな機能を以下に示します。

交換可能な鉄筋用両刃カッター

片側の刃が磨耗した場合、カッターを 180° 回転して新しいシャープな刃に変えることができます。両面が磨耗した場合、カッターを交換できます。

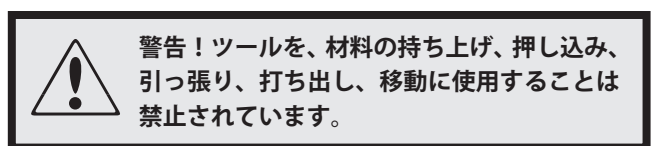
調整可能なジョー (DCR 100)

ジョーは調整することで、31mm から 420mm の厚さの切削材料に対応できます。

交換可能チップ (DCR 300)

チップは溶接作業の場合、取り外し、磨耗した場合、交換できます。

用途



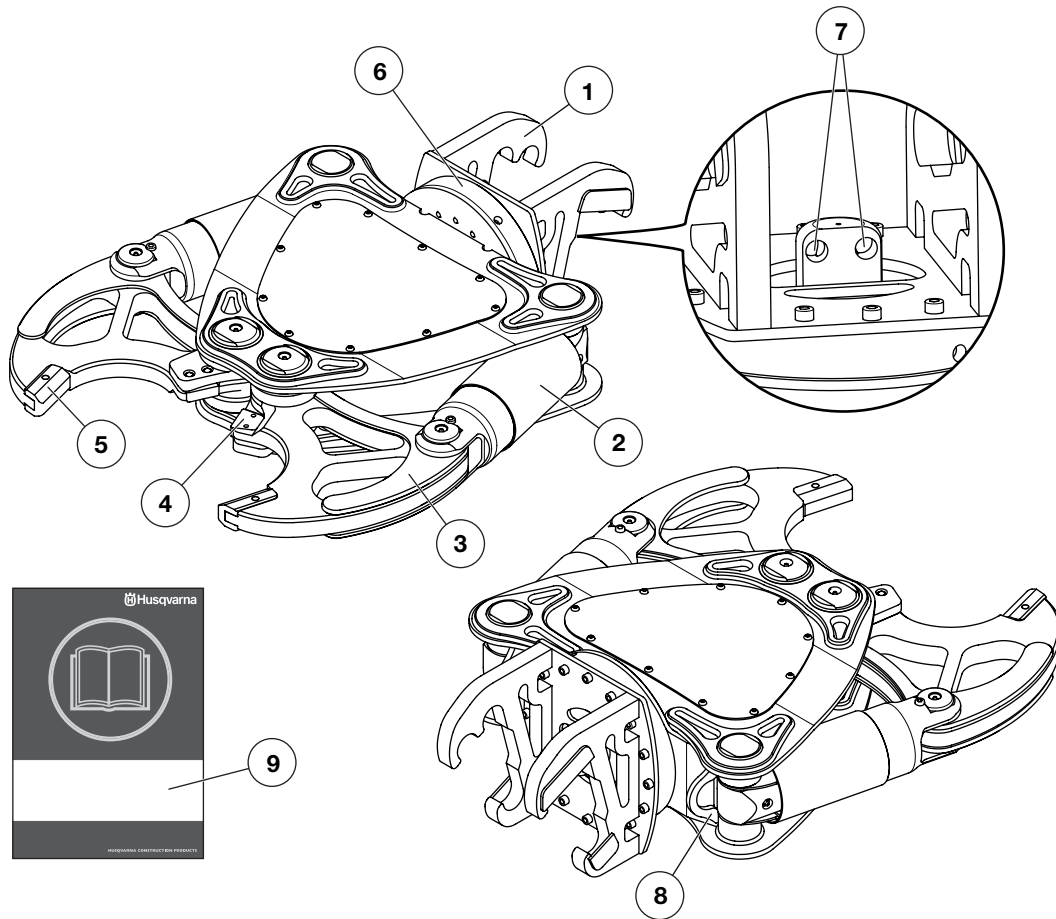
ツールは、壁、天井、フロアなどのコンクリート建造物を破壊解体するためのマシンに取り付けることを想定して開発されています。

ツールは、以下に記載するマシンのみと併用します。

	DCR300	DCR100
DXR310	X	
DXR300	X	
DXR270	X	
DXR250	X	
DXR140		X

マシンは、産業用途における熟練オペレータの使用を意図して開発されています。

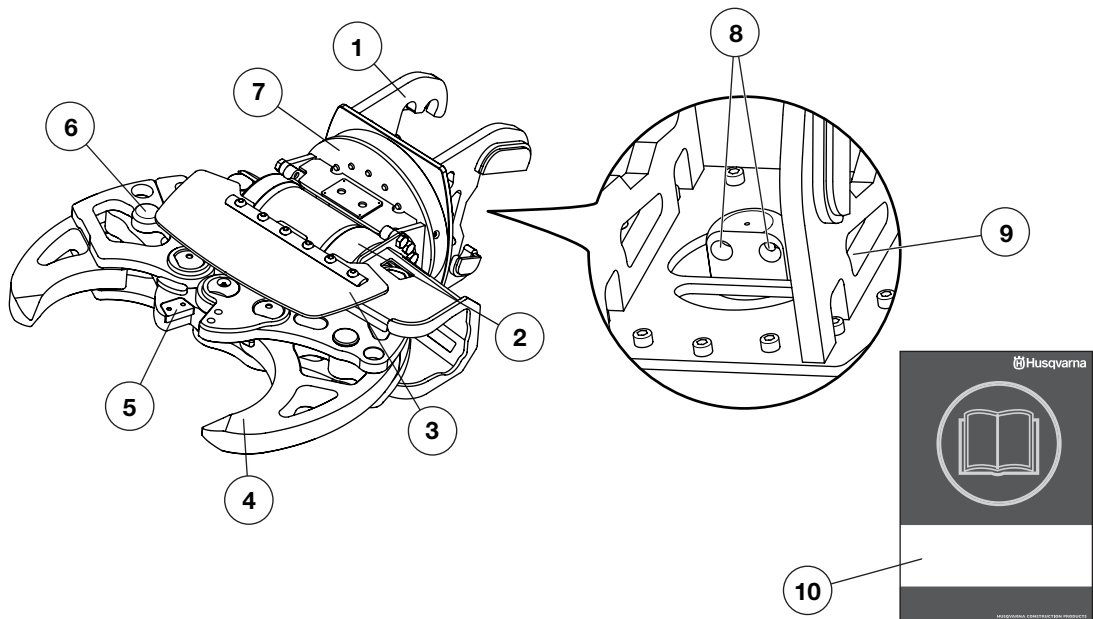
各部分の説明



ツール DCR300 の各部名称

- 1 ツールアタッチメント
- 2 シリンダー
- 3 ジョー
- 4 鉄筋用カッター
- 5 チップ
- 6 360° 回転ベアリング
- 7 油圧接続部
- 8 リフティングポイント
- 9 取扱説明書

各部分の説明



ツールの各部名称 (DCR100)

- 1 シリンダー
- 2 保護シールド
- 3 ジョー
- 4 鉄筋用カッター
- 5 ジョー調整ピン
- 6 360° 回転ベアリング
- 7 油圧接続部
- 8 リフティングポイント
- 9 取扱説明書

組立と調整

一般注意事項



警告! ツールが正しくしっかり取り付けられているか確認します。ツールが不意に緩んだ場合、人身傷害を引き起こすことがあります。ツールおよびマシンの性能（重量、油圧、流量など）が互換性があることを確認してください。

以下のことを実行して、汚れが油圧システムに入らないようにしてください。

- 組立や分解の前にカップリングの汚れを拭き取ります。
- ツールが取り付けられていないときは、マシンの油圧カップリングに泥よけをかけます。
- ツールがマシンに接続されていないときは、ツールのホース同士が常に接続されていることを確認します。

マシンへのツールの取り付け

- 取り付け指示については解体機械の取扱説明書をご覧ください。

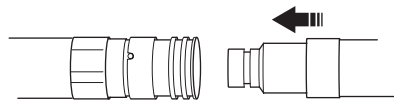
油圧ホースの接続



注意! モーターがオフで電源コードが外れていても、パイプとホースカップリングは圧力がかかったままになることがあります。油圧ホースには圧力がかかっており、注意して開かねばならないことを常に心がける必要があります。ホースを外す前に、アームシステムを地面に置き、電気モーターをオフにして圧力を解放します。接続を外すときは十分に注意して、適切な身体保護具を使用してください。

油圧ホースには、デコンプライックカップリングが用意されています。これによって、圧力が抜けない場合でもホースの取り付けが円滑にできます。

- ツールの雄連結器をマシンの雌連結器に接続します。正常に取り付けられた場合、ナットはカチッとハマります。連結器は、雌連結器上のアウトースリーブを回転することによりロックされ、スロットはボールから離れます。



- ツールの雌連結器をマシンの雄連結器に接続します。
- モーターを起動します。
- ジョーを5～6回、開閉します。
- モーターを停止します。メインスイッチを「0」位置にして電源を切ります。
- 燃料漏れがないかチェックします。

油圧ホースの取り外し

- ジョーを最大限に開いて、油圧シリンダーを完全に格納します。
- モーターを停止します。
- スロットがボールと一致するようにアウトースリーブを回転させ、接続を解除するためにボールを押し込みます。
- マシンからツールを取り外します。取り外しの指示については解体機械の取扱説明書をご覧ください。

位置設定可能なジョーの調整 (DCR 100)

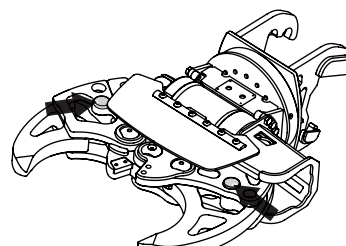


注意! 位置設定可能なジョーは、その位置が粉砕機の垂直軸にできるように常に調整します。

2種類のスロットでピン位置を移動することで、ジョーの開きを調整することが可能です。

ジョーは調整することで、31mm から 420mm の厚さの切削材料に対応できます。

- ピン取り外し用レンチを挿入して、ピンが外れるまで押し込みます。ピンを取り出します。



- 希望する位置へジョーを移動します。孔の位置を合わせて、ピンを挿入します。

操作

防護装備

一般注意事項

- ・ 事故のときに、助けを求めることができない状況で、パワーカッターを使用してはいけません。

使用者の身体保護具

本機を使用する際は、承認を受けた身体保護具を必ず着用してください。身体保護具で負傷の危険性を排除できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。身体保護具を選ぶ場合は、パワーカッターの販売店にご相談ください。



警告！使用中は、マシンから有害な化学物質を含む塵やガスが発生することがあります。扱っている物質の性質を理解し、適切な防塵マスク、あるいは呼吸保護具を着用してください。室内で作業中は換気が限られるため、特にフェースマスクが重要です。場合によっては、塵を抑えるために水をかける方が良いこともあります。

長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。本機を使用する際は、認可されているイヤマフを必ず着用してください。イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら直ぐにイヤマフを外すようにしてください。

脱脂剤やグリース、油圧油のような化学薬品は、繰り返し肌に触れることでアレルギーを悪化させることがあります。肌に直接触れないようにして、防護装備を使用してください。

使用中は、マシンから有害な化学物質を含む塵やガスが発生することがあります。扱う材料の性質を理解して、適切な粉塵マスクまたは呼吸用保護具を着用してください。

室内で作業中は換気が限られるため、特にフェースマスクが重要です。場合によっては、塵を抑えるために水をかける方が良いこともあります。

常に下記のものを着用してください。

- ・ 承認されたヘルメット
- ・ イヤマフ
- ・ 認可された視覚保護具。防護マスクを使用する場合、認可された保護ゴーグルも着用する必要があります。認可された保護ゴーグルは、米国の ANSI Z87.1 あるいは EU 諸国の EN 166 規格に適合しなければなりません。バイザーは、EN 1731 規格に適合しなければなりません。

- ・ 呼吸マスク
- ・ 高耐久性で、握りが確かな保護手袋
- ・ 体の動きを制限することのない、体にフィットした、丈夫で快適な服装。
- ・ つま先部スチール製、ノンスリップ靴底のパワーカッター用防護靴。

衣服や長髪、宝石類が稼働部品にからまることもあるため、注意してください。

使用者の身体保護具



注意！マシンでの作業中、火花や火が発生することがあります。常に、消火装置をお手元に装備してください。

- ・ 消火器
- ・ 常に救急箱を身近に備えてください。
- ・ 認定されたリフト装置を使用し、重機のパーツをしっかり固定して持ち上げます。

一般的な安全注意事項



警告！警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

このセクションでは、本機の使用に際しての基本的な安全注意事項について説明します。記載された情報は、専門家の技術や経験に相当するものではありません。

- ・ 本機をご使用になる前にこの取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。
- ・ 本機は、他の製品と組み合わせて使用します。製品に添付された取扱説明書をよく読み内容をしっかり把握したうえで、マシンを使用するようにしてください。
- ・ 周囲の人や彼らの財産を様々な事故や危険にさらさないようにする責任は、使用者としてのあなたにあることをしっかりと心にとめてください。
- ・ 使用者は必ずマシンの操作について訓練を受ける必要があります。購入者は使用者に訓練を受けさせる義務を負います。
- ・ マシンは清潔にしておく必要があります。目印やステッカーは、法規に完全準拠しなければなりません。摩滅あるいは損傷したデカールはすべて交換してください。

操作



警告！警告！不注意な取扱や誤った取扱は、作業員や周囲の人などに深刻な、時には致命的な傷害を引き起こすことがあります。

子供やマシンの扱いに不慣れな人間にマシンを使用させないようにしてください。本取扱説明書の内容を理解していない人には決して本機の使用を許可しないでください。疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用したときは絶対に本機を使用してはいけません。



警告！承認のない変更および／または付属品の使用は、使用者や周囲の人に対して深刻な傷害をもたらすことがあります。本製品を改造したり、改造の疑いがある製品を使用しないでください。

欠陥のあるマシンは絶対に使用しないでください。本取扱説明書の内容に従って、点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、訓練を受け、資格のある専門家でなければできないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。

常に純正の部品をお使いください。

いつも常識のある取り扱いを

発生する可能性のあるすべてを予測することは不可能です。常に注意を払い、常識に適った使用方法で操作してください。安全性に懸念が生じたら、作業を停止し、専門家のアドバイスを受けてください。本機をお買い上げになった販売店、サービス代理店や熟練ユーザーなどに相談してください。確信をもてない作業は行わないでください！

安全な作業

職場の安全

マシンの危険領域

作業中、マシンの危険領域の範囲内には、だれも入れないようにしてください。このことは、オペレータにもあてはまります。

作業領域はマシンの届く範囲に限られますが、危険領域は作業方法や作業の対象、表面などによって異なります。作業を開始する前に考えられるリスクを調査してください。作業中に条件が変わった場合、危険領域を定義し直す必要があります。

作業場所

- 危険な場所は封鎖してください。作業中、マシンの危険領域の範囲内には、だれも入れないようにしてください。
- 作業場の視界が十分に明るくなっており、安全な作業環境であることを確認してください。

- マシンは、リモートコントロールで離れたところから制御できます。マシンと危険領域をはっきりと監視できない限り、マシンを操作しないでください。
- 作業領域から障害物を片付けるまでは、絶対にマシンで作業を開始しないでください。
- 平坦でなかったり、ゆるみまたはオイル、氷などのために滑る危険性が高い環境で作業する場合は、注意を怠らないでください。
- 作業を開始する前に、地面の状態や負荷のかかる構造物などを点検し、ものやマシン、スタッフが転倒しないように防いで、存在しうる危険に対処します。
- 屋根やプラットフォーム上など高いところで作業するときは、危険領域のサイズを大きくしてください。地上で危険領域を定義して遮断し、ものが落下して怪我の原因とならないようにします。
- 爆発の危険性がある環境ではマシンを使用しないでください。燃えやすい環境で作業するときは、火花の発生による危険を考慮してください。
- 電気のケーブルやパイプラインがどこを通過しているかを常に確認して、マークしてください。
- 密閉された空間の空気は、ほこりやガスなどで急に健康に有害となる恐れがあります。防護装備を使用して、換気が十分であることを確認してください。

個人の安全

- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用している場合は、絶対に本機を使用しないでください。
- 身体保護具を着用してください。「身体保護具」の項の説明を参照してください。
- 間違った操作や予期しない事故が原因で、倒壊することがあります。作業対象物の下には絶対に立たないでください。
- 押しつぶされる危険がある場所には絶対に立たないでください。マシンの位置が急に変わることがあります。マシンがオフのときでも、上がったアームの下には絶対に立たないでください。
- 1人で作業しているときは、携帯電話や他の装置によって非常警報機が使用できるようにして、リスクを軽減してください。
- 人や動物が使用者のそばにいと、操作ミスを引き起こすおそれがあります。そのため、常に作業に集中するようにしてください。子供にマシンを操作させないでください。
- 常に緊急停止に楽に手が届くような状態で作業してください。

油圧の安全

- 火傷の危険ツールの接続に関係なく、油圧オイル、ホースおよび接続部は極めて高温になります。適切な身体保護具を着用してください。
- マシンの温度が低くなってから、油圧システムを駆動してください。

操作

- 全ての連結器、接続部、油圧ホースが正常な状態であることを確認してください。
- 油圧ホースと連結器は汚さないでください。
- ホースを誤使用しないでください。
- 歪みや摩耗、損傷のあるホースを使用しないでください。
- ホースが鋭い角に当たっていないか確認します。噴射摩耗の危険性に注意してください。
- 油圧ホースが完全に伸びきらないように、長さを調整してください。
- 取り付け中にホースがねじれていないか確認します。
- ホースが激しく曲がらないようにしてください。
- 油圧システムに圧力をかける前に、ホースがマシンに正しく接続されていて、油圧連結器が規定通りロックされていることを確認します。連結器は、雌連結器上のアウタースリーブを回転することによりロックされ、スロットはボールから離れます。

システムの圧力ホースは常にツールの吸入口に接続しなければなりません。システムのリターンホースは常にツールの排出口に接続しなければなりません。接続を間違えるとツールが逆に動作して、傷害事故を招くことがあります。

ホースのコネクターやカップリング、シリンダーに漏れがないか確認してください。破裂や漏れは、本体における「油圧オイル噴射」を引き起こし、深刻な怪我を招く恐れがあります。

漏れのチェックは手を使わないでください。漏れた液体との接触は、油圧システムの高圧による深刻な怪我を招く場合があります。

使用する工具に対して指定された油圧オイルの流量や圧力値を超えないようにしてください。過剰な圧力や流量は破裂を招く恐れがあります。

マシンに取り付けられたツールの使用

- モーターが作動している状態、および管理者のいない状態でマシンを放置しないでください。
- マシンを移動する前には常に電源をオフにしてください。
- 長時間の休憩時には常にマシンの電源を抜いてください。
- すべてのカップリング、接続部、コードに損傷がなく、汚れのないことを確認します。緊急事態が発生した場合、赤い緊急停止ボタンを押してください。
- すべての部品が良好に動作し、付属品が適切に固定されていることを確認します。
- 使用者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。本書に記載されている内容以外のメンテナンスは、必ずお近くのサービス代理店（販売店）に依頼してください。
- メンテナンスおよびサービスを実施する際は、身体保護具およびマシンの部品を機械的に固定する装置を使用してください。
- サービス作業またはトラブルシューティングでマシンをオンにする必要がなければ、電源コードを外し、間違っ

て接続されることがないように配置する必要があります。

- パイプおよびホースのカップリングは、モーターのスイッチをオフにしても圧力がかかったままになることがあります。分解のときは、ホースに圧力がかかっていることを常に想定して作業してください。接続を外すときは十分に注意して、適切な身体保護具を使用してください。
- 認定されたリフト装置を使用し、重機のパーツをしっかりと固定して持ち上げます。
- いくつかの部品はマシンの作業中に熱をもちます。マシンの温度が下がるまで、サービスやメンテナンス作業を開始しないでください。
- 作業が終わったら、マシンをオフにする前にアームを地面に降ろします。

搬送と保管

ツールの持ち上げ

- ツールを持ち上げる場合、人身傷害やマシンや周りのものが破損する危険性があります。持ち上げるときは、危険領域を定義してだれもその領域にいないことを確認します。
- 認定されたリフト装置を使用し、重機のパーツをしっかりと固定して持ち上げます。
- リフト装置はマシンのすべての持ち上げ位置に取り付ける必要があります。
- 積荷の固定
- パレットにツールを固定し、フォークリフトで取り扱います。
- 搬送の間、損傷や事故が起こらないように、機器をしっかりと固定してください。

移動

- 短い距離を移動する場合、マシンに取り付けたままでツールをゆっくりと移動できます。アームシステムを引っ込めます。重心をマシンの重心にできるだけ近づけます。
- 傾斜路を使用して積み下ろしする場合、ツールはマシンから取り外してください。

保管

- マシンからツールを取り外します。
- ツールは安全かつ許可を受けていない人が入ることができない場所に保管します。安定した位置にあって転倒しないことを確認してください。ツールを高いところや斜面に置いた場合、動いたり落下しないようにしっかりと固定する必要があります。ツールの油圧カップリングは汚れたり破損しないように保護してください。
- 装置を鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにします。
- マシンおよび装置は乾燥した寒さに耐えられる場所に保管してください。

メンテナンス

一般注意事項



警告！使用者は本取扱説明書に記載されている点検とサービスだけを実施してください。本書に記載されている内容以外のメンテナンスは、必ずお近くのサービス代理店（販売店）に依頼してください。

本セクションに記載されている操作はすべて、マシンからツールを取り外して地面に置いた状態で実施しなければなりません。

メンテナンスおよびサービスを実施する際は、身体保護具およびマシンの部品を機械的に固定する装置を使用してください。

本機のメンテナンスを適切に行わなかったり、整備・修理を専門技術者に依頼しなかったりすると、機械の寿命を縮め、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービスショップにお問い合わせください。

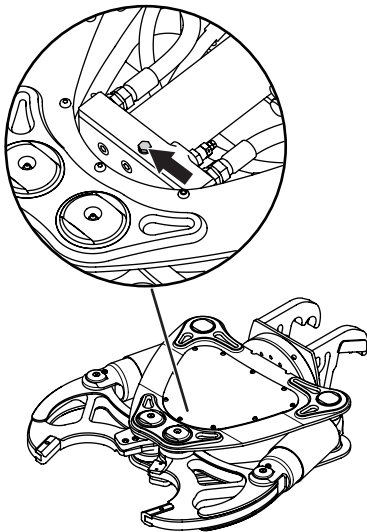
- ・ ハスクバーナの販売店には定期的にマシンの検査をさせ、不可欠な調整や修理を行わせてください。

DCR300



注意！残っている油圧を放出してから、点検修理等を実施するようにしてください。

- ・ ジョーを最大限に開いて、油圧シリンダーを完全に格納します。
- ・ ネジをはずして、残っている油圧を放出します。



メンテナンスのスケジュール

メンテナンススケジュールにより、メンテナンスが必要なマシンの箇所と、それを実施すべき頻度が分かります。実施間隔は、マシンが毎日使用されることを前提に算出されていて、使用頻度によって異なります。

毎日のメンテナンス	毎週のメンテナンス
清掃	ジョー
一般点検	
鉄筋用カッター	
潤滑剤の使用	

清掃

- ・ ウェスやブラシで清掃します。
- ・ 水と洗剤を使って洗うと、ツールはさらにきれいになります。

一般点検

- ・ 損傷や磨耗がないかツールをチェックします。
- ・ 全ての連結器、接続部、油圧ホースが正常な状態であることを確認してください。必要に応じ交換します。
- ・ シャープレードを固定しているボルトの締め付け状態をダイナモメトリックレンチで検査します。

鉄筋用カッター

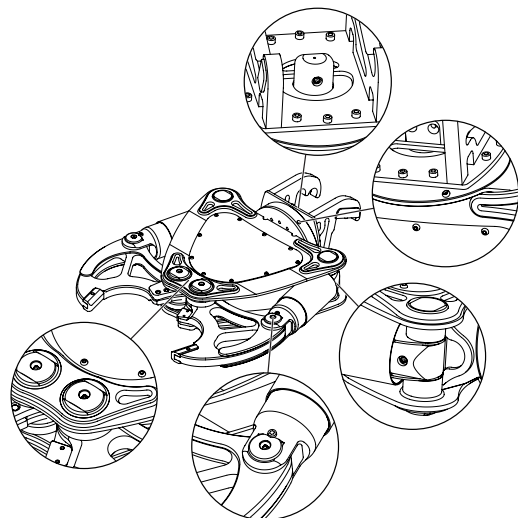
- ・ 片側の刃が磨耗した場合、カッターを 180° 回転して新しいシャープな刃に変えることができます。両面が磨耗した場合、カッターを交換できます。常に純正の部品をお使いください。
- ・ カッターを点検します。ひび割れや損傷しているカッターはけっして使用しないでください。

注意！損傷しているカッターはツールの損傷を引き起こすことがあります。ひび割れや損傷しているカッターはけっして使用しないでください。

潤滑剤の使用

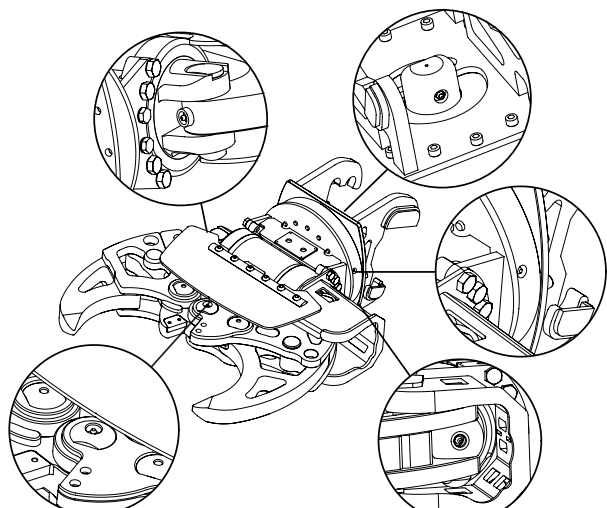
注油箇所は赤丸で示されています。ニップルが壊れている場合、交換してください。

DCR300



メンテナンス

DCR100



ジョー



注意!ジョーのメインピボットの取り外しと取り付けは、認定されているサービス代理店で実施しなければなりません。

ジョーの粉碎面の磨耗を検査して、必要に応じて充填材を付加します。

- 有害ガスが発生するのを防ぐため、充填材を付加する前に残留塗料をすべて除去します。
- 表面を 150 ~ 200℃ まで予熱します。
- 充填材を付加した後、室温までゆっくりと冷却します。

推奨する溶接ワイヤ

- ESAB OK 83.30 DIN 8555-E1 300
- ESAB OK 83.50 DIN 8555-E6-55
- SIEV-FRO B-500
- SIEV-FRO B-600

交換可能チップ (DCR300)

チップは溶接作業の場合、取り外し、磨耗した場合、交換できます。

長期間の保管

長期間保管する際は、必ず事前に本機を清掃し入念なサービスを行ってください。

製品の消耗

このマシンは長年にわたって使用する前提で製造されています。このことは、マシンによる環境への影響を最低限に抑制するという意味合いもあります。本取扱説明書の指示に従ってサービスやメンテナンスを実行してください。このことは、エンジンの寿命を延ばし、危険な排ガスを最小限に抑えることにもなります。マシンが消耗して使用できなくなったら、リサイクルまたはスクラップするためにマシンを廃棄しなければなりません。廃棄とリサイクルに関する地域の条例にしたがってください。

トラブルシューティングスケジュール



警告! スタッフがマシンの危険領域内に入る必要があるために、マシンに関わるほとんどの事故は、トラブルシューティング、サービスおよびメンテナンス時に発生します。用心深く、計画性のある作業や準備により、事故を防止してください。サービス作業またはトラブルシューティングでマシンをオンにする必要がなければ、電源コードを外し、間違っても接続されることがないように配置する必要があります。

問題	原因	可能なアクション
性能の低下	不十分な流量と油圧またはそのいずれか。	すべての油圧ホースと接続部が損傷しておらず、正しく接続されていることを確認します。
		油圧システムに障害がある。*
振動	ネジやボルトが緩んでいるか欠落している。	ネジやボルトの締め付けトルクを検査する。欠落しているネジを交換する。*
粉碎機が開閉しない	流量および油圧が足りない。	油圧システムに障害がある。*
はさみの動きが逆である	供給ホースとリターンホースが逆になっている。	供給ホースをツールの吸入口へリターンホースをツールの排出口へ接続する。
オイル漏れ	接続の緩み。	接続部を締める。
	ホースまたは連結器の損傷。*	損傷しているホースまたは連結器を交換する。*

* 認定されたサービス代理店で実施。

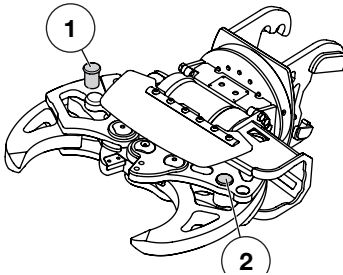
主要諸元

主要諸元

	DCR300	DCR100
接続プレートとホース付きの重量、kg (lb)		
適合キャリア	DXR310 / DXR300 / DXR270 / DXR250	DXR140
油圧システム		
最大入力圧力、バール (psi)	200 (2901)	200 (2901)
作動圧力、バール (psi)	500 (7252)	200 (2901)
最大流量、リットル/分 (gal/分)	100 (26)	55 (15)
寸法		
接続プレート付きの高さ、mm (インチ)		
幅、mm (インチ)	883 (34 3/4)	730 (28 3/4)
幅、mm (インチ)	323 (12 3/4)	322 (12 3/4)
チップ間の最大間隔、mm (インチ)	435 (17 1/4)	430 (17) ¹
チップ間の最小間隔、mm (インチ)	30 (1 1/4)	30 (1 1/4) ²
回転角度	自由回転 360°	自由回転 360°

¹ 外側のピン位置 (1)。

² 内側のピン位置 (2)。



性能

DCR300

ジョーの深さ、mm (インチ)	195 (7 3/4)
閉時間 (容量 65 リットル/分)、秒	2,8
開時間 (使用している掘削機の性能に依存)、秒	
チップ位置の最大出力 (粉碎を開始する最大オープン位置で) kN	440
最大ロッド切断力、kN	1400
最大ロッド切断直径、mm (インチ)	30 (1 1/8)

DCR100

ジョーの深さ、mm (インチ)	185 (7 2/8)
閉時間 (容量 52 リットル/分)、秒	3,9
開時間 (使用している掘削機の性能に依存)、秒	
チップ位置の最大出力 (粉碎を開始する最大オープン位置で) kN	335 ¹ / 317 ²
チップ位置の最大出力 (粉碎が終了する最小オープン位置で) kN	155 / 159 ²
ブレード上の最大出力 (中間位置で) kN	920
最大ロッド切断直径、mm (インチ)	28 (1 1/8)

¹ 外側のピン位置 (1)。

² 内側のピン位置 (2)。

符号说明

本机上的符号：

警告！本机是一种危险工具！不小心或不正确的使用方式会对操作人员或其他人员造成严重或致命的伤害。



使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解说明。



穿戴个人防护装备。请参阅《个人防护装备》一节的说明。



警告！挤压伤的风险！在作业含有移动部件的产品时，经常会有挤压伤的风险。



警告！灼热表面。



警告！请注意切割时拆卸物料将会松动。使用个人防护装备，并保持距离。



警告！机器关闭时液压将会变平。请在使用前查看操作手册。



起重设备必须连接在机器的所有提升点上。



本产品符合适用欧盟指令要求。



环境标志。 产品或其包装上的标识表明此产品不能作为国内废物处理。相反它必须提交给回收电气和电子设备的适当回收站。



对本产品进行不当的废物管理可能会对环境和人身造成负面影响，请确保正确处理本产品，避免发生此类问题。

有关回收本产品的详细信息，请与您的市政当局、生活垃圾处理机构或销售本产品的商店联系。

有关机器上的其他符号/图案，请参考适用于特定市场的特殊认证要求。

警告等级释义

警告分为三个等级。

警告！



警告！使用时如不遵照手册中的说明，可能会给操作员带来严重伤害或死亡，或是对环境造成损害。

小心！



小心！使用时如不遵照手册中的说明，可能会导致操作员受伤，或是对环境造成损害。

注意！



注意！使用时如不遵照手册中的说明，可能会对材料或机器造成损害。

目录

目录

符号说明

本机上的符号: 2

警告等级释义 2

目录

目录 3

描述

尊敬的客户: 4

设计和功能 4

应用 4

描述

工具上的零组件图示说明 5

描述

工具上的零组件图示说明 6

装配和调整

概述 7

在机器上安装工具 7

连接液压软管 7

断开液压软管 7

调整移动齿板 7

操作

防护装备 8

一般安全须知 8

作业安全 9

维护

概述 11

维护时间表 11

清洁 11

常规检查 11

适用于钢筋的切割机 11

润滑 12

齿板 12

长期存放 12

损坏产品 12

故障检修时间表 13

技术数据

技术数据 14

欧盟符合性声明 15

描述

尊敬的客户：

非常感谢您选购 Husqvarna 产品！

希望我们的产品让您称心如意并与您长期相伴。购买我们的任意产品，您都将获得专业的修理和保养帮助。如果出售本机的零售商不是我们的授权经销商，请向他咨询离您最近的保养厂的地址。

这本操作手册是一份重要文档。请确保作业时始终将其放在您的身旁。通过遵照其中的内容（使用、保养、维护等），将会提升机器的使用寿命及转让价值。如果您要出售本机，请务必将操作手册交给买主。

300 年的创新历程

Husqvarna AB 是一家瑞典公司，它的历史可以追溯到 1689 年，当时瑞典国王查尔斯十一世下令开办一家火枪生产厂。当时，一些世界先进产品的发展早已为工程技艺奠定了基础，例如打猎用具、自行车、摩托车、家用器具、缝纫机及户外产品。

Husqvarna 是户外电动产品的全球领导者，其产品面向林业、园林养护、草坪及园艺护理，并且供应建筑业和石材业所需的切割设备及金刚石刀具。

所有者的责任

所有者/雇主有责任确保操作员充分了解如何安全使用机器。主管及操作员必须阅读并理解《操作手册》。他们必须知道：

- 机器的安全须知。
- 机器的应用范围和限制条件。
- 如何使用及保养机器。

国家法规可能会对本机的使用进行管制。请在开始使用本机之前查看您的作业地点适用的法规。

制造商保留权利

发布此手册后，Husqvarna 可能发布有关本产品安全操作的附加信息。所有者有责任随时了解最安全的操作方法。

连续开发产品是 Husqvarna AB 的政策，因此拥有保留修改产品设计和外观的权利，而无需事先通知。

设计和功能

Husqvarna 产品凭借高性能、可靠性、创新型技术、先进的技术解决方案和环保工作等价值，独树一帜。操作人员需要认真阅读本手册，以便安全操作本产品。如果需要更多信息，请咨询经销商或 Husqvarna。

下面介绍产品独有的一些功能。

适用于钢筋的可替换双面切割机

当安装在一侧时，切割机可以旋转 180°，以获得新的锐边。当安装在两侧时，可以替换切割机。

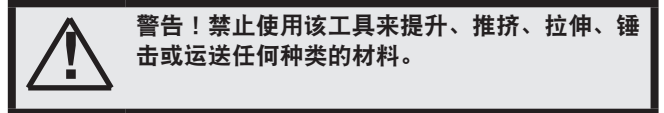
可调整的齿板 (DCR100)

齿板可以调整用于切割 31 毫米至 430 毫米的材料。

可替换的末端 (DCR300)

为了进行焊接工作可以移除末端或出现损坏时将其替换。

应用



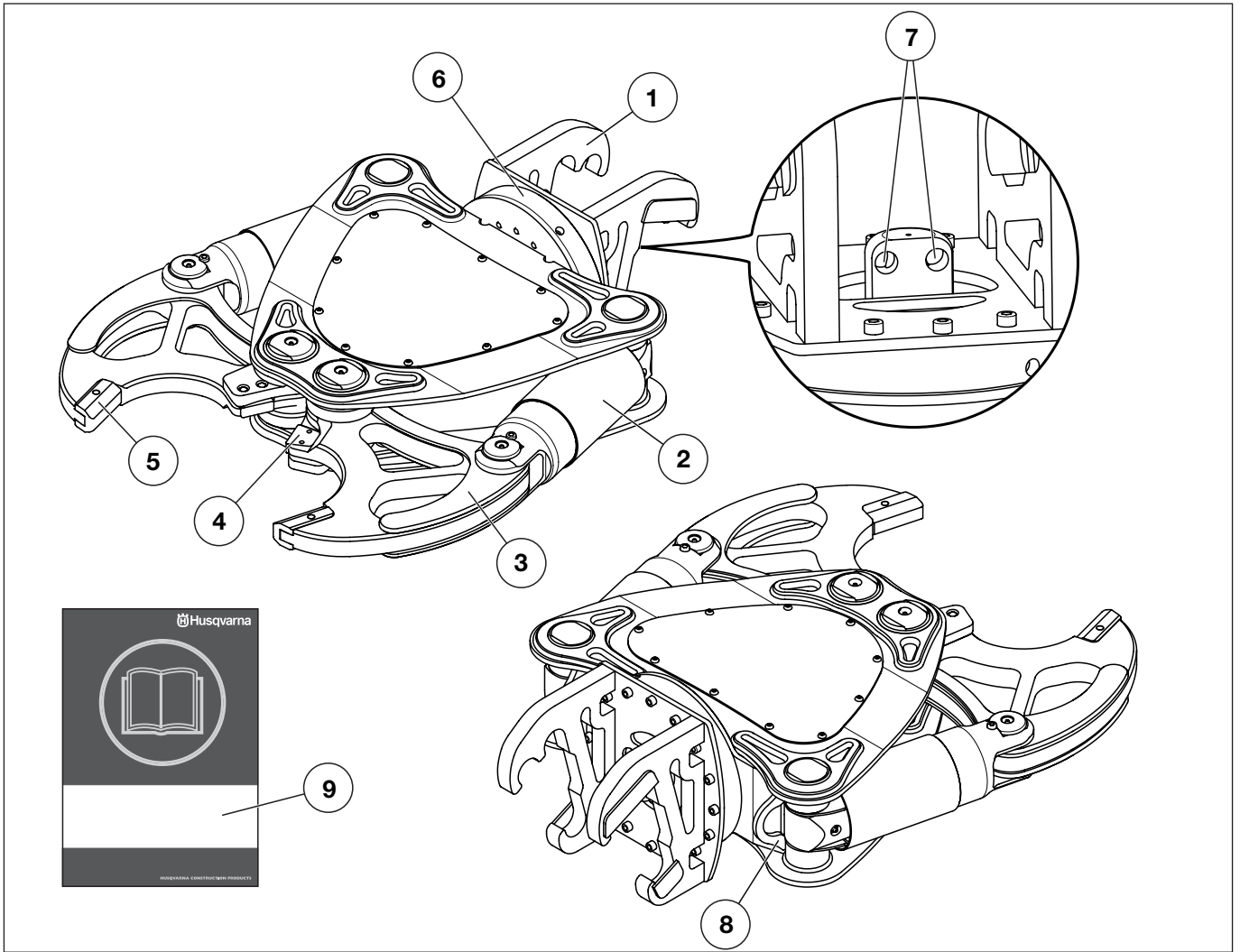
此工具将会安装在机器上，用于拆卸墙壁、天花板和地板等混凝土结构。

这些工具仅可以与下面列出的机器结合使用。

	DCR300	DCR100
DXR 310	X	
DXR300	X	
DXR270	X	
DXR 250	X	
DXR 140		X

本机仅能由经验丰富的操作员在工业应用使用。

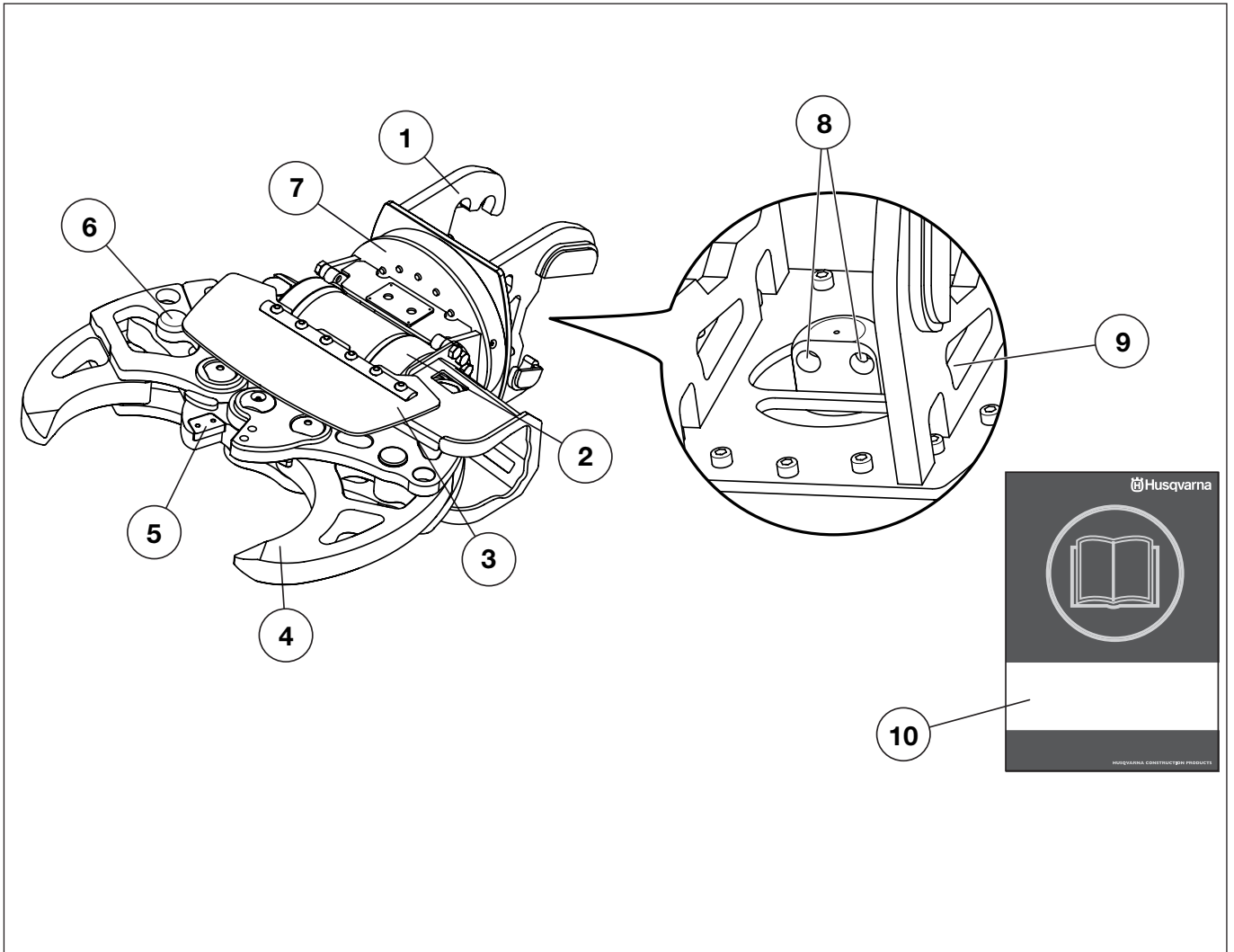
描述



工具上的零组件图示说明 (DCR300)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 工具附件 | 6 360° 飞轮轴承 |
| 2 油缸 | 7 液压连接 |
| 3 齿板 | 8 吊点 |
| 4 适用于钢筋的切割机 | 9 操作手册 |
| 5 末端 | |

描述



工具上的零组件图示说明 (DCR100)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 工具附件 | 6 齿板调节销 |
| 2 油缸 | 7 360° 飞轮轴承 |
| 3 防护罩 | 8 液压连接 |
| 4 齿板 | 9 吊点 |
| 5 适用于钢筋的切割机 | 10 操作手册 |

概述



警告！ 确保正确并牢固地安装此工具。如果工具意外松脱，可能会造成人身伤害。

确保工具的性能与机器的性能（重量、液压压力和流量等）兼容。

防止灰尘进入液压系统的方法如下：

- 组装或拆卸前擦除接头上的灰尘。
- 在未安装工具的情况下，在机器液压接头处安装防尘罩。
- 工具未连接到机器时，确保工具软管始终连接在一起。

在机器上安装工具

- 有关拆卸机器的说明，请参阅《操作手册》。

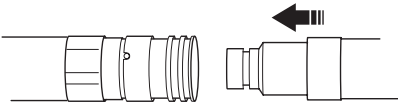
连接液压软管



小心！ 虽然马达关闭和电源线断开，但是管道和软管接头可以保持压力。必须始终假定液压软管都是增压的，并且打开它们时必须非常谨慎。将支臂系统放在地面上，释放其压力，然后在松开软管之前关闭马达。断开连接时一定要十分小心，并使用适当的个人防护装备。

液压软管都配有减压的快速接头。这样，即使截留了压力也可以顺利安装软管。

- 将工具上的外螺纹连接与机器上的内螺纹连接相连接。当适当安装时螺母应拧紧。通过转动外螺纹接头上的外套筒来固定接头，这样槽将会与球阀脱离。



- 将工具上的内螺纹连接与机器上的外螺纹连接相连接。
- 启动马达。
- 打开和关闭齿板 5-6 次。
- 关闭马达。将主开关转到“0”位置。
- 检查是否出现泄漏。

断开液压软管

- 将齿板打开到最大以充分收缩液压缸。
- 关闭马达。
- 旋转外套筒这样槽将会与球阀保持一致，并推动球阀以断开连接。
- 移除机器中的工具。有关拆卸机器的说明，请参阅《操作手册》。

调整可移动齿板 (DCR100)

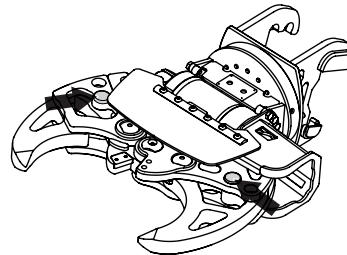


小心！ 始终调整可移动齿板，这样它们的位置就可以与破碎机的垂直轴线保持一致。

通过移动两个不同槽中销的位置来调整齿板的开口。

齿板可以调整用于切割 31 mm 至 430 mm 的材料。

- 插入销（使用扳手松开）并移动直到销松开，然后取出销。



- 将齿板移动到所需的位置。调整洞并插入销。

防护装备

概述

- 如果发生事故时无法求救，请勿使用本机。

个人防护装备

无论您何时使用机器，您都必须使用批准的个人防护装备。如果确实发生故障，个人防护装备无法消除损害的风险，但是它可以降低损害的程度。请向经销商寻求帮助获得适当的设备。



警告！当使用时，机器可能会生成包含有害化学物质的烟尘。了解加工材料的性质，并佩戴适当的防尘口罩或呼吸保护装备。由于通风受到限制在室内工作时使用面罩非常重要。在某些情况下也可以使用水减少灰尘。

长期接触噪音会导致永久性听力损伤。因此，请务必使用检验合格的听觉保护设备。配戴听觉保护设备时，请注意警告信号或呼喊声。一旦引擎停机，便取下听觉保护设备。

脱脂剂、润滑脂及液压油一类的化学品反复接触皮肤会造成过敏反应。请避免与皮肤接触，并使用防护装备。

机器使用时会产生灰尘和烟雾，里面包含有害化学物。了解加工材料的性质，并佩戴适当的防尘口罩或呼吸保护装备。

由于在室内作业时通风受限，因此很有必要佩戴口罩。在某些情况下也可以使用水减少灰尘。

在整个操作过程中，请务必佩戴：

- 经过批准的保护头盔
- 听觉保护设备
- 经认可的眼睛防护装置。如果您使用面罩，则您还必须佩戴经认可的护目镜。经认可的护目镜必须符合美国的 ANSI Z87.1 标准或欧盟国家/地区中的 EN 166 标准。面具必须符合 EN 1731 标准。
- 口罩
- 可牢固抓握的耐用保护手套。
- 可让您活动自如，紧身耐穿且舒适的衣物。
- 附钢制脚趾防护的防滑靴子。

要小心服装，长头发或珠宝可能会绞入移动部件中。

其他防护装备



警告！使用机器时可能会产生火花，引起火灾。务必随时备好灭火设备。

- 灭火器
- 急救箱随时备用。
- 请使用获得批准的提升装置来保护和提升较重的机器零件。

一般安全须知



警告！请阅读所有的安全警告和所有说明。未按照警告和说明操作可能会导致电击、火灾和/或严重伤害。

本节介绍使用机器时的基本安全须知。这些资料不能替代专业技能 and 经验。

- 使用机器之前请认真阅读操作手册，并确保您理解使用方法。保存所有警告和说明，以备将来参考。
- 本机将与其他产品结合使用。请仔细阅读产品提供的手册，并确保使用本机前理解说明。
- 切记，您和操作人员有责任避免其他人及其财产遭受意外或危险。
- 全部操作员在使用机器前应经受培训。所有者有责任确保操作员接受培训。
- 机器必须保持洁净。标记和标签必须清晰易辨。更换磨损或损坏的贴标。



警告！本机是一种危险工具！不小心或不正确的使用方式会对操作人员或其他人员造成严重或致命的伤害。

切勿让儿童或未受过机器使用培训的其他人员使用或保养。未确保其他人了解本操作手册的内容之前，禁止任何其他人使用本机。

如果感到疲倦，服用了酒精、毒品、药物或任何可能影响视力、协调能力或判断力的东西，切勿使用本机。



警告！未经许可擅自修改和/或使用未经认可的零件，可能导致严重的伤害或死亡。

如果本品看起来已经过他人改动，请勿再行改动或使用。

禁止使用有故障的机器。按照本手册中说明进行检查、维护和保养。部分维护和保养措施，必须由曾受训和有资格的维修技师进行。请参阅“维护”一节中的说明。

必须使用原厂零件。

务必运用常识

不可能对您想象的任何情况面面俱到。务必多加小心，并运用常识来应对。如果您遇到感觉不安全的情况，请停止使用机器，并征求专家意见。请联系您的经销商，保养厂或有经验的使用者。不要尝试任何没有把握的任务！

作业安全

作业区安全

机器危险区

任何人不得在作业过程中进入机器的危险区。这同样适用于操作人员。

作业区受机器所能到达的位置的限制,而危险区则取决于作业方式,作业对象,表面等。开始作业之前要了解可能存在的危险。如果作业过程中状况发生改变,必须重新确定危险区。

作业区

- 确定危险区并对其进行隔离。任何人不得在作业过程中进入机器的危险区。
- 确保作业场所有足够的照明,以便创造一个安全的作业环境。
- 机器可以进行远距离遥控。除非您可以清楚监控机器及其危险区,否则不得操作机器。
- 千万不要在作业区障碍清除之前开始运行机器。
- 路面不平坦、材料松散、路面有油、冰或者类似物质的情况下存在滑到的危险,在这种环境下作业时一定要提高警惕。
- 开始作业之前,检查路面状况,承重构造等,以防止材料、机器和员工跌落,同时消除可能存在的危险。
- 如果进行高空作业,比如在屋顶、平台和类似的地方,请扩大危险区范围。确定地面危险区并进行隔离,同时确保不会有材料掉落,造成伤亡。
- 不要在有可能产生爆炸的环境中使用本机器。在有易燃材料的环境下作业时要考虑到有可能产生火花的情况。
- 务必检查并标记出电缆和管道的线路。
- 狭窄空间中空气因存在灰尘和气体之类,会迅速对人体健康产生危害。请佩戴防护装备并确保通风良好。

人身安全

- 如果感到疲倦、喝了酒或服用任何可能影响视力、判断力或协调能力的药物,切勿使用本机。
- 穿戴个人防护装备。请参阅《个人防护装备》一节的说明。
- 操作有误或者无法预料事故可能会造成机器倒塌。不要站在作业对象的下方。
- 千万不要站在可能被压碎的位置。机器会快速变换位置。千万不要站在抬起的支臂下方,即使机器关闭也不可以。
- 确保紧急报警器可以通过移动电话或其他设备使用,从而降低单独作业时的风险。
- 人员和动物会分散您的注意力,使您对机器失去控制。出于这个原因,要一直集中精力专心操作。请勿让小孩操作此机器。
- 始终使用方便紧急停止的方式工作。

液压安全

- 烧伤的危险。使用工具或未使用工具连接,液压油、软管和连接都会达到非常高的温度。请使用适当的个人防护装备。
- 在液压系统上执行操作前,请等待机器已经冷却。
- 检查确认所有接头、连接和液压软管运行正常。
- 避免液压软管和接头出现污垢。
- 请勿误用软管。
- 请勿使用变形、磨损或损坏的软管。
- 检查软管是否摩擦锋利的边沿。对磨料喷嘴提高警惕。
- 校准液压软管长度,保证其绝不会完全拉紧。
- 确保软管安装过程中不会扭曲。
- 避免过度弯曲软管。
- 在向液压系统加压前,检查软管是否与机器相连接,并且液压管接头是否按照预期锁定。通过转动内外接头上的外套筒固定接头,这样槽将会与球阀脱离开来。
系统中的高压软管必须始终与工具的入口相连接。系统中的回油软管必须始终面向工具的出口。弄错连接可能会导致该工具反向运行,这可能会导致造成人身伤害。
- 检查软管接头、接头和气缸是否出现泄漏。破裂或泄漏可能会导致体内出现“液压油喷射”或导致其他严重的人身伤害。
- 请勿使用双手检查是否出现泄漏。如果接触泄漏,液压系统中的高压可能会导致造成严重的人身伤害。
- 请勿超出正在使用工具指定的液压油流量或压力。过量的压力或流量可能会导致破裂。

操作

结合使用机器上安装的工具

- 马达运行时始终都不可以让其保持无人看管状态。
- 在移动机器前始终关闭机器。
- 在进行较长的休息时，请务必拔下机器的插头。
- 确保所有接头、连接处和电缆完好如初且没有灰尘。如果由于任何原因导致出现了紧急情况，请按下红色紧急停止按钮。
- 保持所有部件处于正常状态并确保正确夹紧所有的夹持器。
- 用户只能进行本手册中所述的维护和保养工作。其他的作业必须由授权保养厂进行。
- 维护和保养过程中，请佩戴个人防护装备，并使用机械保护机器部件的设备。
- 如果保养操作或故障检修不需要打开机器，必须拆下电源线并收起，以免意外接通。
- 即使马达关闭，电源线断开，也可以密封管路和软管接头。当进行卸载时一定要假设软管处于加压状态。当断开连接时一定要十分小心，并使用适当的个人防护装备。
- 请使用获得批准的提升装置来保护和提升较重的机器零件。
- 一些组件在与机器一起工作时会持续升温。在机器冷却之前不要进行任何保养或维护工作。
- 作业结束之后，使支臂停落地面之后再关闭机器。

运输及存放

提升工具

- 提起工具时，有可能造成人员伤亡或损坏机器或周围事物。确定危险区，然后检查提升时是否有人在危险区范围内。
- 请使用获得批准的提升装置来保护和提升较重的机器零件。
- 起重设备必须连接在机器的所有提升点上。

保护负载

- 将工具固定在托盘上并使用铲车进行处理。
- 运输期间请固定好设备，以免发生运输损坏及事故。

运输

- 对于短途运输，可以以较低的速度运输安装在机器上的工具。收缩支臂系统。重心必须尽可能靠近机器的中心。
- 当使用斜坡装载或卸载时，必须从机器中卸载工具。

存放

- 从机器上拆下工具。
- 安全存放工具，防止未经授权的人接触。确保将它们放在平稳的地方，不会翻倒。如果工具放置在高处，或者斜坡上，必须加以固定，这样它们才不会移动或跌落。防止工具液压接头沾染灰尘和受损。
- 请将本机存放在可以锁定的区域，以免儿童或未授权人员接触。
- 将机器及其设备存放在干燥、防冻处。

维护

概述



警告！用户只能进行本手册中所述的维护和保养工作。其他的作业必须由授权保养厂进行。

必须使用本机中拆卸下来的工具来执行本节中描述的所有操作并固定在地面上。

维护和保养过程中，请佩戴个人防护装备，并使用机械保护机器部件的设备。

如果机器维护不当或由非专业人士进行保养和/或维修，机器的使用寿命会缩短，发生事故的风险会增加。欲知更多详情，请与最近的保养厂联络。

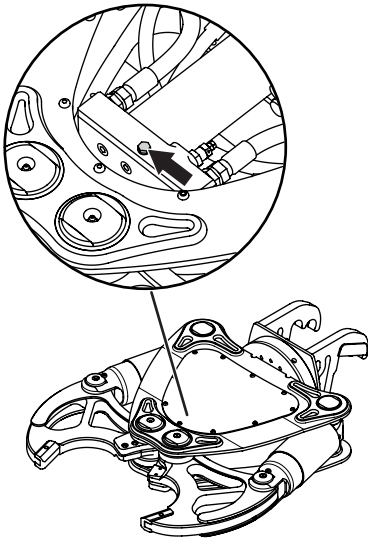
- 让您的 Husqvarna 经销商定期检查机器，并进行必要的调整及维修。

DCR300



小心！在执行任何类型的保养前，必须先释放残余的液压压力。

- 将齿板打开到最大以充分收缩液压缸。
- 拆下螺丝以释放剩余液压。



维护时间表

您可以通过维护时间表了解机器的哪个部件需要维护，以及它的维护间隔。这一间隔是在每天使用机器的基础上计算得出，可能会因使用频率而异。

日常维护	每周维护
清洁	齿板
常规检查	
适用于钢筋的切割机	
润滑	

清洁

- 使用抹布或刷子清洁。
- 使用水和洗涤剂洗涤彻底清洁该工具。

常规检查

- 检查工具是否出现损坏和磨损。
- 检查所有接头、连接和液压软管运行正常。如果有必要，请更换它。
- 使用测力扳手检查固定剪刀片的螺栓的拧紧情况。

适用于钢筋的切割机

- 当安装在一侧时，切割机可以旋转 180° 获得新的锐边。当安装在两侧时，可以替换切割机。始终使用原装零件。
- 检查切割机。始终都不要使用破裂或损坏的切割机。

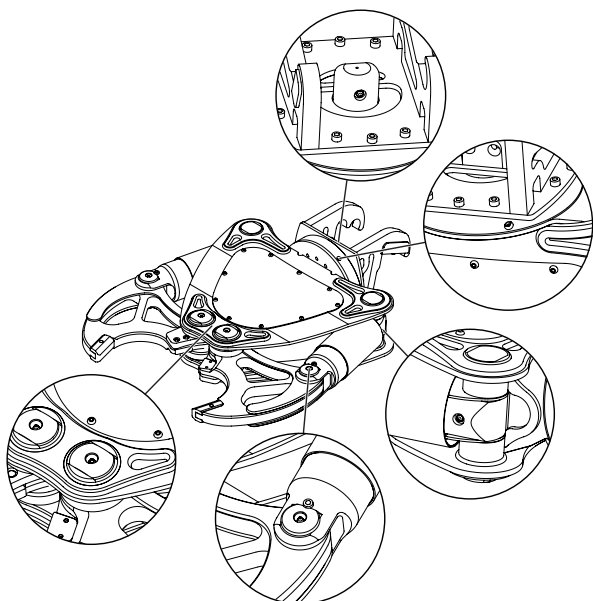
注意！损坏的切割机会导致工具损坏。始终都不要使用破裂或损坏的切割机。

维护

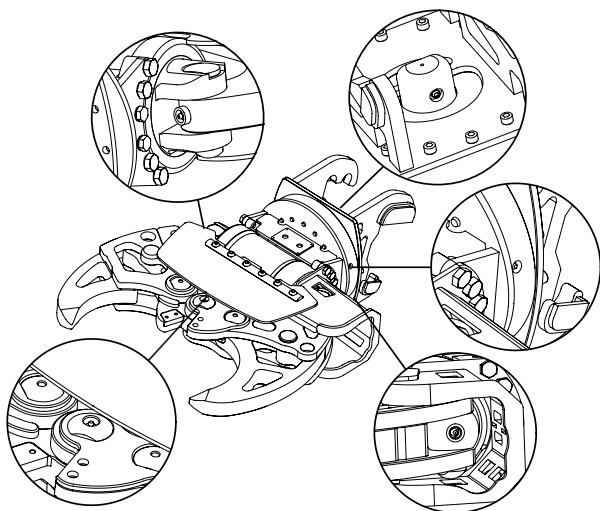
润滑

使用红色圆圈表示润滑点。替换损坏的接头。

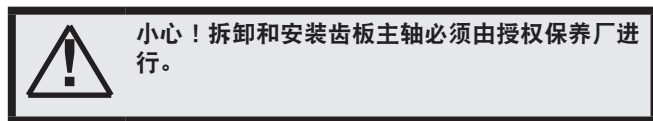
DCR300



DCR100



齿板



小心！拆卸和安装齿板主轴必须由授权保养厂进行。

如果有必要，检查齿板和填充材料上破碎表面的磨损情况。

- 在添加填充材料前移除所有油漆残渣，因为它们会导致生成有毒气体。
- 将表面预热至 150-200 °C。
- 在添加填充材料后，让其慢慢冷却至室温。

建议使用的焊条

- ESAB OK 83.30 DIN 8555-E1 300
- ESAB OK 83.50 DIN 8555-E6-55
- SIEV-FRO B-500
- SIEV-FRO B-600

可替换的末端 (DCR300)

为了进行焊接工作可以移除末端或出现损坏时将其替换。

长期存放

请确保在长期存放前机器已经清洁并且进行了完整的保养。

损坏产品

要持续使用此机器许多年需要满足一些先决条件。这将最大限度减少机器对环境的影响。根据此手册中的说明进行保养和维护。使用此种方式，引擎将会使用更长的时间，并且有害排放将降到最低。

当机器磨损时应回收或报废处理。

请按照处理和回收的当地规则进行操作。

维护

故障检修时间表



警告！大多数机器事故发生在故障检修、保养及维护过程中，因为维护人员必须自己进入机器的危险区内。提高警惕并做好工作计划和准备工作，防止事故的发生。

如果保养操作或故障检修不需要打开机器，必须拆下电源线并收起，以免意外接通。

问题	原因	可行操作
性能下降	液压流和/或液压不足。	确保所有液压软管和接头完整和正确连接。
		液压系统中发生故障。*
振动	螺钉和螺栓松动或丢失。	检查螺钉或螺栓的拧紧力矩。更换丢失的螺丝。*
此破碎机没有打开/关闭。	液压流量和/或液压缺失。	液压系统中发生故障。*
剪刀操作发生逆转	输送软管和回油软管逆转。	将入口软管连接到工具的入口并将回油软管连接到工具的出口。
漏油	连接处松动。	拧紧连接。
	损坏软管或接头。*	更换损坏的软管或接头。*

*由授权的保养厂进行。

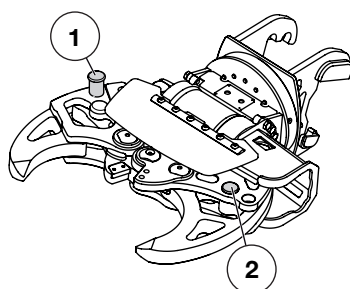
技术数据

技术数据

	DCR300	DCR100
连接板和软管的重量, kg (lb)	274 (604)	192 (432)
合适的载体	DXR310/DXR300/DXR270/DXR250	DXR 140
液压系统		
最大的输入压力, bar (psi)	200 (2900)	200 (2900)
工作压力, bar (psi)	500 (7250)	200 (2900)
最大的流量, l/min (gal/min)	100 (26)	55 (15)
尺寸		
连接板的高度, 毫米 (英寸)	1125 (44 1/4)	1000 (39 1/2)
宽度, 毫米 (英寸)	883 (34 3/4)	730 (28 3/4)
深度, 毫米 (英寸)	330 (13)	330 (13)
末端间的最大距离, 毫米 (英寸)	430 (17)	425 (16 3/4) ¹
末端间的最小距离, 毫米 (英寸)	25 (1)	25 (1) ²
旋转角度	任意旋转 360°	任意旋转 360°

¹外部位置中的销 (1)。

²内部位置中的销 (2)。



性能

DCR300

齿板深度, 毫米 (英寸)	195 (7 3/4)
关闭时间 (容量 65 l/min), s	2,8
打开时间 (容量 65 l/min), s	1,9
末端最大功率 (最大开口位置, 粉碎开始), kN (t)	440 (45)
杆最大切割功率, kN (t)	1400 (143)
杆最大切割直径, 毫米 (英寸)	30 (1 1/8)

DCR100

齿板深度, mm (inch)	185 (7 2/8)
关闭时间 (容量 52 l/min),s	3,7
打开时间 (容量 52 l/min), s	2,0
末端最大功率 (最大开口位置, 粉碎开始), kN (t)	335 (34) ¹ /317 (32) ²
末端最大功率 (最小开口位置, 粉碎结束), kN (t)	155 (16) ¹ /159 (16) ²
杆最大切割功率, kN (t)	920 (94)
杆最大切割直径, mm (inch)	28 (1 1/8)

¹外部位置中的销 (1)。

²内部位置中的销 (2)。

欧盟符合性声明

(仅适用于欧洲)

Husqvarna AB (SE-561 82 Huskvarna, Sweden, 电话: +46-36-146500) 谨此声明: **Husqvarna DCR300, DCR100** 破拆机自 2013 年及其以后的序列号 (年份及随后序列号一起标注在铭牌上) 符合以下欧盟指令, 我们对此负有唯一责任:

- 2006 年 5 月 17 日“关于机械”的指令 **2006/42/EC**

已经使用下列标准: EN 349、EN 982、EN 12100、EN 13732、EN 13857。

Husqvarna 2013 年 2 月 6 日



Helena Grubb

Husqvarna AB 建筑设备副总裁

(Husqvarna AB 授权代表, 负责技术文档编制事务。)

JP - 取扱説明書原本
CN - 原始说明

1155846-94



2013-03-11